

ボランティア活動紹介

名称 (グループ名)	下羽栗の子どもを守る会	整理 番号	29
代表者氏名	松原 英	種別	
設立年	平成18年	福祉・教文 環境・まち (安全)・他	
所属人数	約50名		
主な活動と 具体的内容 (活動日・場所)	<p>○目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちを含めて、地域全体が安全で安心な生活ができる町づくりをめざしたい。 ・今の子どもたちが大人になったときに、子どものとき多くの大人の方達が安全な見守り活動をしていただいたおかげで、今の生活ができているのだと思えるような活動にしていきたい。 		
活動紹介 (自由記載、 写真貼付可)	<p>○下羽栗の子どもを守る会の構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この会は、地区の町内会、老人クラブ、民生児童委員、子ども会、校外委員、交通安全協会、下羽栗小学校のPTA等の各組織の代表者で構成されています。 <p>○基本となる考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世の中で一番尊いことは、人のために奉仕して決して恩に着せないことである」とは福沢諭吉の言葉です。この言葉を心に刻み、ボランティア精神で活動することだと思います。 ・「子ども達のために、また地域全体の皆様のために、やってあげよう」という心のもち方で取り組みます。これは、自分のためにやることにつながります。 <p>○事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの登校時、下校時の見守り活動を全町民の協力活動に広げたい。子どもの見守りは、全ての大人の町民が、自分の家の周りの通学路に出て見守りをする。役員だけがするのではなく、やれる方が、やれる時に協力していただきたい。 ・子どもの日常活動での見守りと声かけ、夏休み、冬休み、日曜日、祭日の見守りをする。 ・不審者の発見と学校・警察との連携、その他の地域の不審情報を共有化して、全町民に注意の呼びかけをする。 ・各地域の組織活動の中に、子どもの見守り活動を取り入れ、通学路の子どもの安全通学の改善活動に協力していただきたい。 <p>○具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に登下校できるよう、みんなで見守っています。 ・子ども達にあいさつの一声をかけることと見守り者にもごろうさまの言葉をかけましょう。 ・毎年総会を開催し、子ども達の登下校中における安全面での課題について改善できるようにしていきます。 <div style="text-align: right;">  <p style="text-align: center;">＜地域の方とあいさつを交わして登校＞</p> </div>		
メッセージ	<p>○ これからの願い : 子ども達の安全を地域みんなで見守れるよう、より多くの方々に関心をもち目配りやご協力をお願いしたい。</p> <p>○ おさそい : 子ども達やみんなのために、ぜひご協力ください。</p> <p>○ 「ちょボラ」でお願いしたいこと : 登下校時間に、時間がある時は通学路に出て子ども達に声をかけてください。</p>		